

広上淳一のロマンティック・ラフマニノフ  
 ~天才ヴァイオリニスト、ゲザ・ホッス=レゴツキ参上!~

2011 午後2時30分開演 (午後1時30分開場) **京都コンサートホール**  
 Saturday, May 21st, 2011 / 2:30 p.m.  
**5/21**  **Kyoto Concert Hall**  
 京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1番から南へ徒歩約5分

尾高惇忠:オーケストラのための「肖像」  
 グlazunov:ヴァイオリン協奏曲イ短調op.82  
 ラフマニノフ:交響曲第2番イ短調op.27

Atsutada Otaka : Portrait pour orchestre  
 Glazunov : Concerto for violin and orchestra in A minor op.82  
 Rachmaninov : Symphony No.2 in E minor op.27

開演前(午後2時10分ごろから)は指揮者による「プレトーク」、終演後は「レセプション」でお楽しみください。  
 「プレトーク」はホールステージ上にて、「レセプション」はホール・ホワイエにて開催します。

**入場料** S¥4,500 A¥4,000 B¥3,500 C¥2,000 (舞台後方席)

指揮 広上 淳一 (常任指揮者)

Conductor : Junichi HIROKAMI (Chief Conductor)

ヴァイオリン ゲザ・ホッス=レゴツキ

Violin : Geza HOSSZU-LEGOCKY

©Bernard Rosenberg

# 京都市交響楽団

## 第546回定期演奏会

The 546th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra



- ◆プレイガイド・京都コンサートホール(075)711-3090(ホームページからオンラインチケット購入もできます)  
 ・電子チケットびあ(0570)02-9999 [Pコード 124-979]・ローンチケット(0570)000-407 [Lコード 52723]
- ◆当日残席がある場合のみ発売:学生券&後半券 S¥2,000 A¥1,500 B¥1,000  
 ※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください) ※後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります! 京響(075-711-3110)までお問い合わせください。
- ◎お問い合わせ:京都コンサートホール(075)711-3090・京都市交響楽団(075)711-3110
- ◎ホームページ: <http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall/> (京都コンサートホール) ・ <http://www.kyoto-symphony.jp/> (京都市交響楽団)
- ◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。  
 1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料/定員あり・10名/要予約)をご利用下さい。  
 (お子様お1人につき1,000円/1週間前までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市  協賛: **ローム株式会社** 協力: 株式会社ドルチェ楽器 後援: (株)エフエム京都  
 発行: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた  
 音楽との出会いをお届けします。



# 京都市交響楽団 第546回定期演奏会

## The 546th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

広上常任4年目のスタートは、日本を代表する作曲家の一人、尾高惇忠の名曲と、

ラフマニノフの濃厚で甘美なシンフォニーで。共演は、注目の天才ヴァイオリニスト、ゲザ・ホッス=レゴツキ。

アルゲリッチ、ギトリス、マイルスキーらが絶賛する鮮烈なる個性がついに京都デビュー。

ロマの血を引く燃え立つような情熱のヴァイオリンは必聴!



指揮 広上 淳一(常任指揮者) Conductor: Junichi HIROKAMI (Chief Conductor)

東京生まれ。東京音大指揮科に学ぶ。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィルハーモニー管、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。91～95年にはノールシヨピング交響楽団、98～2000年にリンブルク交響楽団の各首席指揮者を、97～2001年 ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、91～2000年には日本フィルハーモニー交響楽団の正指揮者を歴任している。近年では、ヴァンクーヴァー響、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー響、ボルティモア響、シンシナティ響、カルガリー・フィルハーモニック、スタヴァンゲル響、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ポーランド放響、スロヴェニア・フィルハーモニー管、サン・パウロ響等へ客演。06～08年には米国コロンバス交響楽団音楽監督を務めヨーロッパ、ミドリをはじめ素晴らしいソリストたちとともに数々の名演を残した。07年夏にはサイトウ・キネン・フェスティバル本所に招聘され、ハイドンとラフマニノフ、08年5月には小澤征爾の代役として急遽、水戸室内管弦楽団の指揮台に立ち、モーツァルト、ベートーヴェンほかのプログラムでもとに絶賛を博した。オペラ指揮の分野でも89、90年のシドニー歌劇場におけるヴェルディの《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのをはじめ、最近では日生劇場《オルフェオとエウリディーチェ》等が記憶に新しい。11年2月には「椿姫」で新国立劇場へデビュー。また、多忙な指揮活動と並行して、母校東京音楽大学教授としても後進の育成に情熱を注いでいる。08年4月から京都市交響楽団常任指揮者。



©Bernard Rosenberg

ヴァイオリン ゲザ・ホッス=レゴツキ Violin: Geza HOSSZU-LEGOCKY

1985年、ヴァイオリニストでロマ(ジプシー)の血を引くウクライナ国籍の父と、アメリカ国籍の母の間に生まれる。9歳でウィーン音楽院に入学、最優秀で修了。11歳の時にオーストリアのテレビに出演したことで、その名は一躍ヨーロッパ中に広く知られることとなった(その時の映像は、現在でもYouTubeで視聴することができる)。これまでに、R.リッチ、I.ギトリス、I.ヘンデル、T.ヴァルガ、D.シュヴァルツベルク、M.ソコロヴァらから教を受けた。その情熱的で、ジャンルにとらわれない自由な演奏は、早くからマルタ・アルゲリッチなど著名な演奏家をも魅了し、アスペン音楽祭(アメリカ)、別府アルゲリッチ音楽祭、ルートヴィヒスブルク音楽祭(ドイツ)、ルガーノ音楽祭(イタリア)などの音楽祭に招かれてきた。これまでにG.クレーメル、G.カプソン、R.カプソン、N.フレイレ、W.レービンらと室内楽で共演。2005年、サラトガ音楽祭においてアルゲリッチのサポートを得て満を持してのリサイタル・デビューを果たし、満場の喝采を浴びた。コンサート活動以外では、1998年のアカデミー賞受賞作「レッド・ヴァイオリン」に、ロマのヴァイオリン弾きとしてカメオ出演。2001年にはマルタ・アルゲリッチとともにジョルジュ・カシヨ監督のドキュメンタリー映画「音楽夜話」に出演した。2010年は、パリのサル・プレイエル、ルガーノ音楽祭に、マルタ・アルゲリッチと出演。ルツェルン音楽祭では、ミッシャ・マイルスキー、ジュリアン・ラクリンらと室内楽で共演。また、ザルツブルク音楽祭へも出演し、大成功を収めた。現在、ベルギーのブリュッセル在住。



京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団(京響)は、1956年の創立以来、日本唯一の自治体直営オーケストラとして「市民文化の形成と青少年の情操の向上、住民の福利の増進に資する」という理念に基づいて、我が国を代表するオーケストラとして成長を遂げてきた。2006年には創立50周年を迎え、シェーンベルク「グレの歌」京都初演、国内7都市へのコンサート・ツアーなどで成功をおさめた。また、京都市ジュニアオーケストラの指導、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、京響初の桂冠指揮者に大友直人が就任。2009年は、学生からシニアまで気軽にクラシック音楽に親むことができる「スプリング・コンサート」、子どもはもちろん大人にもびったりのオーケストラ入門シリーズ「オーケストラ・ディスカバー」など新たな企画で注目を集め、2010年11月には、広上淳一指揮による定期演奏会のライブ録音2枚組CDアルバム第1弾を発売。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

次回予告

3月26日(土)から発売!



©三浦典一

## 第547回定期演奏会

リスト生誕200年

ロシア屈指の名指揮者ラザレフのチャイコフスキー & ドイツの新鋭マルクス・グローが迫るリストの傑作

日時: 2011年6月24日(金)午後7時開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: アレクサンドル・ラザレフ

独奏: マルクス・グロー (ピアノ)

曲目: リスト:交響詩「プロメテウス」

リスト:ピアノ協奏曲第2番イ長調

チャイコフスキー:交響曲第4番へ短調op.36



©Jörg Weber

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

次回予告

4月22日(金)から発売!



©HERBIE Yamaguchi/Bunkamura

## 第548回定期演奏会

マーラー没後100年

大野和士 conducts マーラー 第3番!  
~自然への讃歌を綴る史上最長の交響曲~

日時: 2011年7月24日(日)午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 大野 和士

独唱: 小山 由美 (アルト)

合唱: 京響市民合唱団(女声)、京都市少年合唱団

曲目: マーラー:交響曲第3番二短調



©武蔵章

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)